

つなげよう!
まほう! あomorいのかわとみち



青森河川国道ニュース



お問合せ先：国土交通省 青森河川国道事務所 〒030-0822 青森市中央三丁目20-38
地域づくり相談室 TEL017-734-4529 FAX017-722-2577

ご意見は
こちらまで

平成20年 9月 3日(水) 第49号

総合防災訓練を実施しました

毎年9月1日は防災の日で、この日を含む8月30日から9月5日までは防災週間です。防災の日は、大正12年に、関東大震災が発生した日であったこと、また、昭和34年9月26日の「伊勢湾台風」によって、戦後最大の被害を被ったことが契機となって、国民の地震や風水害等に対する防災意識を高めるために、昭和35年6月11日に閣議決定されました。



災害対策室での訓練の様子

その防災の日に、当事務所では毎年、総合防災訓練を実施しています。暦の上では「二百十日」に当たり台風シーズンを迎える時期でもありませんし、6月の岩手・宮城内陸地震、本県では7月下旬に岩手県沿岸を震源とする大きな地震もあったことから、今回の訓練には例年とはまた違う想いがあったように感じます。

訓練は、宮城県沿岸を震源とする地震で、震源の深さは30km、地震の規模はM8.2、青森県内の震度は震度6弱、河川堤防にひび割れが発生

、道路では法面が崩落し全面通行止めになるなどしたことを想定し、事務所内に「災害対策支部（非常体制）」を設置して情報伝達訓練等が行われました。

今回の訓練では、6月の岩手・宮城内陸地震から現在でも力を発揮している衛星画像転送装置（Ku-SAT）の組み立て訓練も行われました。この装置は、災害時に地上回線が不通となった場合や、緊急通信・災害復旧通信など災害現場との通信が必要になったときに使われます。通信衛星を中継して災害現場から災害対策本部へ被災地の映像配信や電話などで利用し、被災状況把握や復旧作業を円滑に行います。車両に搭載されたものと、写真のように小型で持ち運べるものがあり、特に小型のものは車両の通行ができないような場合は人の力で比較的容易に持ち運べ、どこにでも設置が可能です。



Ku-SATの組み立て訓練

当事務所では防災週間中の9月5日に、実際に現地での対応を訓練する「実践型」道路災害応急復旧訓練の実施も予定しています。これについては、また次号でお伝えしたいと思います。